特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 279 号] 令和 2 年 10 月 14 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-384

定例活動/宮代橋８名５袋

救助艇練習

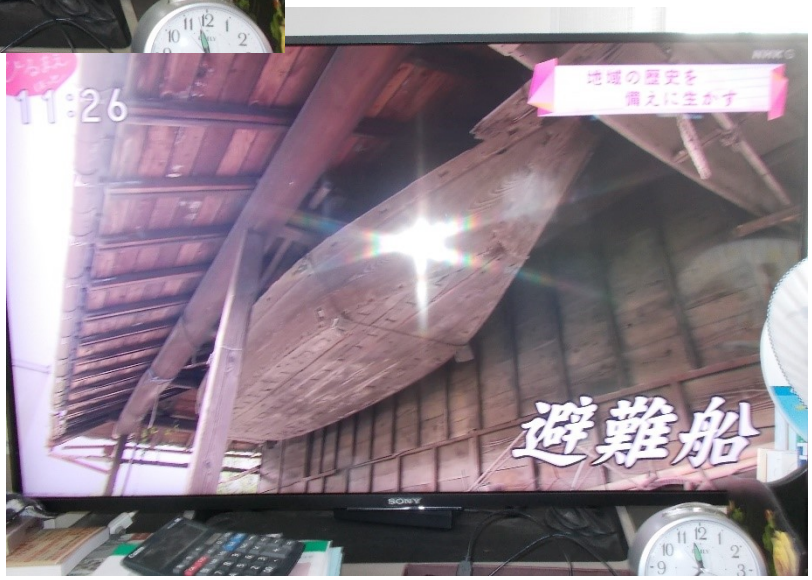
10 月 14 日(水)、定例活動に木村、小峰、村田、井坂、渡辺、大沢、篠岡、中島の８名が参加し、草加市最南端の宮代橋 2.5 ㎞間でゴミ袋５袋分の成果でした。今日はベテラン揃いでしたので、来るカヌー大会の救助艇操船技術向上を兼ねてのゴミ拾い活動でした。行きは、木村が「あやせ丸」9.9 馬力、中島が「つりっこ太郎」2 馬力エンジンで操船しながらゴミ拾いをしました。帰りは、9.9 馬力エンジンを中島が、2 馬力エンジンを小峰が操船して、救助艇の練習をしました。宮代橋側に上陸して、八潮ＯＢ館で休憩

を取り、左岸船着場へ 11 時ころ戻りました。一番干潮が進んでいる時間帯で、船着場はヘドロがたくさん露出していました。足元も悪く救助艇の引き上げに大変苦労しました。３密に気を付けて無事終了しました。

埼河連会長大石氏 NHKTV 出演

荒川氾濫

10 月 12 日(月)、11:20～11:30 頃
埼玉県河川連絡協議会大石昌男(NPO 法人戸田の川を考える会)会長がＮＨＫ総合「ひるまえほっと」に出演し、荒川氾濫の危機と備えついてインタビューに応え、戸田市内を案内していました。市内の旧家では、かつての大洪水の教訓から敷地のかさ上げや避難船を天井に備えている状況を説明していました。又、東京理科大学二瓶泰雄教授が、昨年の台風 19 号で荒川決壊の恐れがあったと専門家として助言している場面も放映されました。



利根川氾濫対策

私たちは、明治 43 年、昭和 22 年の利根川決壊大洪水の被災経験をどう活かすのか真剣に考えましょう。来るべき利根川決壊に備え、草加パドラーズは、水難救助訓練を重ねてまいります。

草加青年会議所
理事長 高原伸広氏

10 月 12 日(月)、草加市商工会議所内の草加青年会議所事務所へ理事長高原伸広氏を訪ねました。第１回名勝草加松原/あやせ川松尾芭蕉杯カヌー大会の後援団体を快く引き受けていただき中島がお礼の挨拶に立ち寄らせてもらいました。春の子どもフェスタ・カヌー体験会で協力させていただいている事がご縁で始まった交流です。